

平成28年度 栄養教員部事業報告

1 活動方針

栄養教諭・学校栄養職員の組織を強化し、職務の専門性を高め勤務条件の改善に努める。

- (1) 専門局相互の連帯意識を高め、組織の強化充実と環境整備を図る。
- (2) 職務の専門性を高めるための自己研修に努める。
- (3) 学校教育活動に積極的に参画し、児童生徒の実態に基づいた食に関する指導の充実に努める。

2 事業内容

月	日	事業名	事業内容
5	13	県部長会 (松山市)	・活動方針及び事業計画
5	31	第1回管内栄養教諭・学校栄養職員研修会 (宇和島市)	・講話 ・講義 ・研究協議「学校給食における食に関する指導について」
6	6	第1回市栄養教員部会 (八幡浜市)	・活動方針及び事業計画
7	7	第2回市栄養教員部会 (八幡浜市)	・衛生管理研究会 (八幡浜市学校給食センター)
8	9	リーダー研修会 (松山市)	・研究協議 ・指導講話 ・講演「学校給食における荷重平均成分表及び食品構成表の作成とその活用について」 京都府立大学・淑徳大学客員教授 田中 延子先生
10	21	第37回栄養教諭・学校栄養職員研究大会 (松山市)	・研究発表「宇和島市と連携した食育の取組」 ・指導講話 県教委保健体育課指導主事 ・講演「成長期の食こそ本人及び次世代の健康を決める」 早稲田大学総合研究機構研究院教授 福岡 秀興先生
11	8	第2回管内栄養教諭・学校栄養職員研修会 (西予市)	・講義、実習 ・授業参観、研究協議 西予市立宇和中学校
2	9	第3回市栄養教員部会 (八幡浜市)	・本年度の反省及び次年度計画 ・給食物資選定委員会について
2	10	県部長会 (松山市)	・本年度の反省及び次年度計画
		食育教材	おいしいだしのぬいぐるみ (昆布)

3 今年度の反省と来年度への志向

- 児童生徒の健康管理の一助となるような食に関する指導を進めていくために、計画的な指導内容となるよう研究を深めていきたい。
- 安心安全な学校給食の提供に努めるとともに、八幡浜市食育推進計画をもとに地産地消を進め、積極的に地場産物を活用していきたい。